

保健委員会では、新聞記事を使って「大きな保健だより」を制作中です。作品は9月の気比校祭で展示します。各クラスの保健委員が心をこめて作ります。保健委員でない人も、参加OK！新聞記事を読むことで、最新の情報や、話題にふれることができ、文章を読み解く力や文章力が身につきます。気比校祭で展示したあとは、中日新聞社の「新聞切り抜き作品コンクール」に応募します。興味のある人は、クラスの保健委員に聞いてみてくださいね。

新聞切り抜き作品の作り方（参考：中日新聞社N I E ホームページ）

新聞記事を集めよう

ニュース記事だけでなく、社説やコラム、投書欄など新聞全体に広く目を通すと、いろいろな種類の記事が集められます。写真だけでも広告もOK。難しい言葉が出てきたら、辞書で調べたり、おうちの人や先生に聞いたりして記事の内容を理解するようにしましょう。

***保健委員会では、保健だよりのテーマに合う記事をストックしています。**

新聞記事を絞り込み、見出しを考えよう

記事がある程度集まったら、実際に新聞切り抜き作品を作るテーマを一つに決めましょう。テーマが固まったら、記事を内容ごとに2～5種類に分類・整理して、記事数は全体で20ぐらいに絞り込みます。見出しは自分が主張したいことを、短い言葉（10文字程度）でずばりと表現してください。

新聞記事を模造紙に貼ろう

記事をいくつかのブロックに分けて、貼る場所を考えてくださいね。そうすると読んでくれる人が見やすくなりますよ。見出しは作品全体を表現する大きなもののほかに、ブロックごとに小さな見出しを付けていくと良いでしょう。また、作品全体の「まとめ」を書き込む場所と大きさを決め、そこには記事を貼らないように注意しましょう。

コメントとまとめを書き加える

記事を貼り終わったら、その周りの空白部分を使って記事の感想などのコメントを短く書き入れましょう。最後に作品のまとめとして、テーマを取り上げた理由や自分の意見・感想を書き入れます。400文字（原稿用紙1枚）ぐらいで分かりやすく伝えてください。グループで制作した作品は、一緒に作った人で話し合い、全員で一つの「まとめ」を書いてくださいね。

仕上げも忘れずに

ここまで終わったら、全体を見て、見やすくなっているか、無駄な空白部分がないかをチェックしてください。矢印やイラストを書き加えたり、分類が分かりやすいようにブロックごとに色分けしたり。記事の大事な部分にマーカーで色付けするのも忘れずに。